

-----9月12日-----

今週のアウトルック (9/12~9/16)

先週も通貨ペアによってまちまちな状況となりました。スイスの介入宣言が大きく影響しています。ユーロ/スイスフランで1.2を割り込むことは、当面はないと考えた方が良いのかもしれませんが。その影響がドル買い、円買いという形で出ているように思います。

今週もこの状況は続くように思います。週末のG7で具体的な対策が示されなかったことで、週前半はこの傾向に拍車がかかるかもしれません。

ドル円は、ドル買い、円買いという状況の中、ドル買いの流れが少し強いように思います。また、ドル円も76円を割り込むような状況になれば、スイスの影響から介入をやりやすくなったようにも思います。よって、76円以下へのトライは、当面少し難しくなってきたのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは76.5円から78円です。

ユーロは、ギリシャ、イタリア、スペインの情勢悪化から、当面、売られやすい状況が続くのではないかと思います。G7で具体的な対策が示されなかったことで、早々にユーロドル、ユーロ円の下限を試しに行くような展開の可能性も高いように思います。

ユーロドルの1.35から1.34あたりが、当面のポイントとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは103円から109円です。

ポンド円も、ユーロ安の影響を大きく受けそうです。ポンドドルの1.56から1.58あたりがポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは120円から125円です。

今週は、G7への失望感から、ユーロ安がどこまで進むのかがポイントとなりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。